



松浪中だより



令和8年3月号

校長 作道 亜貴子

今年度もあとわずか、あっという間の一年

つい先日1年生を迎え、新しい学年がスタートしたばかりのような気がしますが、正門横の満開の桜を見ていると、一年経つのだなと感じます。あっという間の1年です。次はソメイヨシノの開花です。卒業式の頃でしょうか。一方、2月の衆議院選挙の日には雪も降りました。翌日、正門の上に小さな雪だるまがいくつも並べられていました。どうやら選挙にいられた方、地域のお子さん



んが作ってくれたようです。かわいらしくて思わず写真を撮ってしまいました。さて、2月27日には公立高等学校入学者選抜の発表があり、多くの3年生の進路が決定しました。これから、手続等も始まります。決まった進路が最も自分を輝かせることができる場所なのです。冬季オリンピックに出場した平野歩夢選手は、連覇を逃した悔しさより4



年間の道のりを肯定し、「これまでの時間はひとつも無駄じゃない」と話されています。3年生の皆さんの新たなスタートを応援します。また、24日は拡大評議委員会が行われ、各委員会が後期のまとめを発表しました。評議委員会のおとには代表メンバーで基準服について、着る時期やタイミングについての話し合いをしました。新しい委員のメンバーも確実に動き始めています。

保護者、地域の皆様には、今年度1年間ご支援、ご協力をいただき、誠にありがとうございました。先日、最後のPTA運営委員会が行われました。学ぶことが多かったと話して下さる委員の方が多く、本当にありがたいと感じました。心より感謝申し上げます。引き続き松浪中学校をよろしく願います。

3年生課題解決学習～1,2年生に向けて

2月25日(水)、3年生の総合学習の時間に課題解決学習が行われました。自分自身が解決したいと思う課題を研究し、1,2年生に発表しました。テーマはスマホの視聴時間、地球温暖化、ジェンダー平等、世界平和についてなど様々であり、タブレット等を使って自分の言葉で1,2年生に向け発表していました。とてもよい時間だったと思います。



浪中生の活躍 様々な場面で活躍する姿が見られました。

○卓球部 第72回神奈川県中学生卓球大会(新人戦) 出場

2月11日(日) 新人男子 ○さん(2年)

○茅ヶ崎地区中学校体育連盟スポーツ優秀賞(茅ヶ崎市スポーツ協会)3月1日(日)表彰
個人競技 ○さん(通信陸上神奈川県大会女子800m・準優勝)

○さん(県中学生水泳競技大会新人戦女子平泳ぎ100m・優勝)

団体競技 陸上競技部男子リレー(通信陸上神奈川県大会男子4×100mリレー・優勝)

陸上競技部女子駅伝(神奈川県中学校女子駅伝大会・優勝)



「学校評価アンケート」ご協力ありがとうございました

- ① 松浪中学校の教育目標を知っている
【生徒】約82% 【保護者】約87% 【教員】100%
- ② 松浪中学校の教育目標を意識して行動している
【生徒】約66% 【保護者】約73% 【教員】約88%

- ③ 年間の授業計画や評価計画、学びのプランを学習の参考にしている
【生徒】約64% 【保護者】約48% 【教員】約80%
- ④ 先生は授業の始めに「今日のめあて」を示してくれる
【生徒】約92%
- ⑤ 先生は授業にひとりで考えたり友だちと相談する時間を取り入れ、分かりやすくすすめてくれている
【生徒】約96% 【保護者】約77% 【教員】96%
- ⑥ あたためかいことばの交流(人の意見を理解しようとして聴く・的確に反応・相手を尊重して話す)を心がけている
【生徒】約94%
- ⑦ 授業中などに自分の考えや意見を人前で発言するように心がけている
【生徒】約59%
- ⑧ 生徒会活動(委員会活動等)や係活動に積極的に取り組んでいる(学校では生徒会活動が活発に行われている)
【生徒】約77% 【保護者】約83% 【教員】約88%
- ⑨ 委員会や係の生徒の呼びかけなどに協力的である
【生徒】約75% 【教員】92%
- ⑩ 松浪中学校では、キャリア教育がしっかり行われている
【教員】約92%
- ⑪ 部活動に意欲的に取り組んでいる(部活動は充実している)
【生徒】約75% 【保護者】約73% 【教員】92%
- ⑫ 学校行事(体育大会・合唱大会・遠足・野外教室・修学旅行等)に積極的に取り組んでいる(学校行事は充実している)
【生徒】約96% 【保護者】約93% 【教員】96%
- ⑬ 地域の行事やお祭りに参加したことがある
【生徒】約70% 【保護者】約63%
- ⑭ 先生たちは互いに協力して指導している
【生徒】約89% 【保護者】約82% 【教員】96%
- ⑮ 学校はいじめや暴力をなくしていくように取り組んでいる
【生徒】約90% 【保護者】約74% 【教員】96%
- ⑯ 学校からのお知らせや先生の話は分かりやすい(理解しやすいように工夫している)
【生徒】約87% 【保護者】約92% 【教員】約96%
- ⑰ 先生は一人一人の生徒に目を配り、声かけなどを行っている
【生徒】約86% 【保護者】約81% 【教員】96%
- ⑱ 先生は、話しかけやすく相談に応じてくれる
【生徒】約86% 【保護者】約79% 【教員】92%
- ⑲ 学校は相談体制(担任を始めスクールカウンセラーや心の教育相談員等)ができている
【生徒】約92% 【保護者】約78% 【教員】100%
- ⑳ 学校で地震・火災等の災害にあったとき、どう行動して良いかがわかる
【生徒】約89% 【保護者】約88% 【教員】100%
- ㉑ 登下校時等に不審者に会ったとき、どう行動して良いかがわかる
【生徒】約83% 【保護者】約86% 【教員】100%
- ㉒ 学校は、地域の方などと協力した活動をしている
【保護者】約93% 【教員】92%

保護者の皆様、お忙しい中、「学校評価アンケート」にご協力をいただき、誠にありがとうございました。全体としては概ねどの質問も高い評価が得られていると言えます。特に、今年度は学校行事への評価が生徒、保護者ともに昨年度より高く、行事の取組が充実していたと言えます。一方、課題としては「授業中などに自分の考えや意見を人前で発言するように心がけている」は昨年度に引き続き60%を切る数値となっています。発言については、発言しやすい環境づくりに努めるとともに、タブレット端末を有効に活用するなど、苦手な生徒への手立ての工夫も検討していく必要があると考えます。引き続き、主体的、対話的で深い学びの実現へ向けた授業改善の取り組みを進めていきます。「教育目標」の周知や意識した行動など、保護者の評価は上昇しているものの、生徒の評価が若干下がっている項目も何点か見られます。生徒との対話を丁寧に重ね、さらに課題を明確にし、取り組んでいく必要があると考えています。